



高輪台

6月号

港区立高輪台小学校

〒108-0074 東京都港区高輪2-8-24 <http://takanawadai-es.minato-tky.ed.jp/>

TEL : 03 (5447) 0616

FAX : 03 (5447) 5335

㊤くましく ㊦しこく ㊧かよく ㊨くわくする ㊩れにとっても ㊪ごちのよい 小学校

コミュニケーション能力の育成

校長

季節はすっかり梅雨に向かい、さわやかだった空気が湿気を帯びてくるのを感じられるようになってきました。そのような中、子どもたちは、5月31日（土）開催予定の運動会に向け、一生懸命練習に取り組んでいます。学校でも安全面及び熱中症対策に留意してまいりましたが、御家庭でも引き続き子どもたちの健康管理や励ましの言葉掛けをお願いいただければと思います。

さて、6月はふれあい月間です。そこで、今回はコミュニケーション能力の育成について考えてみたいと思います。

コミュニケーション能力は、人と人が接するために必要な能力です。「相手が伝えようとしていることを理解する」「自分の気持ちを相手が理解できるように伝える」といったように、一方通行ではなく、双方向であることが基本です。本校でも目指す児童像を「みんなが気持ちよく相手に接することのできる「楽しい学校」「元気な学校」としており、子ども・教職員が、心も体も健康で、気持ちよく相手に接することができるよう、教育活動を展開しています。

一方で、教員向けの研修会等で、子どものコミュニケーション能力の低下が話題になることがしばしばあります。その原因として、スマートフォンやタブレット端末等を介したSNS利用や動画視聴、そしてゲーム機といったものが挙げられています。多くの子どもが、日常生活の中でこれらの電子機器に触れる機会が多くなってきており、上手に使いこなせるようになっていく一方で、対面でのコミュニケーションが不慣れになっているようです。

また、世代を超えたコミュニケーションの機会が減っているという指摘もあります。これは、現代の少子化や核家族化に代表される家庭環境やライフスタイルの変化といったことが背景にあります。

コミュニケーション能力の低下は、人間関係のトラブルや自分に自信をもてなくなるなど様々な問題につながりやすいです。これは、コミュニケーションが上手にとれないことによるストレスや不安の積み重ねが引き金になっているケースが多いです。学校生活では、いじめや不登校といった問題行動につながることも少なくありません。

高輪台小学校では、「挨拶を大切にすること」「話を最後まで聞く（聴く）こと」「異学年交流を行うこと」「協働学習を取り入れること」を通して、コミュニケーション能力の育成を図っています。様々な場面や人と人の関わりの中で、相手の気持ちを想像することや、自分の意見を伝えていくこと、そして、相手を受け止め、共に新しい価値観を創造していきけるような子どもを育てたいと考えています。御家庭でもお子さんとのコミュニケーションについて意見を交わす機会をもっていただければ幸いです。



お知らせとお願い

○自転車での来校及び近隣への駐輪の禁止について

毎回のお願いで恐縮ですが、ご来校される際、本校への厳しいご注意をいただいておりますので、近隣への駐輪は、絶対にお止めくださいますよう、重ねてお願いいたします。

徒歩または公共交通機関でのご来校をお願いします。

○遊び場開放について

本年度も、委託事業者による本校の校庭開放事業「遊び場開放」を下記の日程で実施しています。

7月から10月は工事のため実施いたしません。

6月7日(土)の午前・午後/11月8日(土)の午前・午後
11月29日(土)の午前・午後/12月6日(土)の午後のみ
1月17日(土)の午前・午後/2月7日(土)の午前・午後
3月14日(土)の午前・午後

6月の目標

健康で安全な生活を送ろう

生活指導部

6月に入り、天候が不安定な日が多くなります。子どもたちが室内遊びをする機会が増えていくこの季節に、雨の日の過ごし方を子どもたちと一緒に考え、けがなく安全に適切な行動をしていけるように指導していきます。

また、気温の上昇に伴い水分補給をする機会も増え、汗をかくことも多くなります。気温の変動に対応できるように調節可能な衣服を着用したり、タオルやハンカチなどをきちんと持ち、しっかり汗を拭いて体調管理ができたりするように子どもたちに声掛けをしていきます。ご家庭でも服装について、毎日ハンカチやタオルなど持つことについてなどお声掛けいただき、子どもたちが健康に過ごせるようご協力をお願いいたします。

校内研究

研究主任

本校は昨年度まで研究主題を「主体的に考え、学び合う児童の育成」とし、よりよい指導を目指して、算数科の研究に取り組んできました。算数科の学習では、授業前までに学習した内容を活用し、本時の課題を解決していきます。そこで「1時間の授業の流れ」を次の4つの学習過程に分けて、各学級での指導を統一してきました。

- ①「めあて」 問題文から、今日はどんな学習をするのかを考えていく。
- ②「考えよう」 見通しをもち、自分の考えをノートに書き表す。
- ③「学び合おう」 自分の考えを説明したり、友達の考えの良さに気付いたり、自分の考えと友達の考えを比較し、共通点や相違点を見付け出したりする。
- ④「振り返ろう」 学習のまとめを考えたり今日はどんな学習をしたのかを振り返ったりする。

昨年度までの研究の成果を生かし、今年度以降も算数科の授業の充実に励んでいきます。

そして、今年度は研究主題「主体的に考え、学び合う児童の育成」をそのままに、他教科の指導にも研究を広げていこうと考えました。今年度は、国語科、社会科、体育科など、教科を固定することなく、高輪台小学校の子どもたち一人ひとりがどの教科等においても、より主体的に学習に取り組めるよう、授業改善を目指していきます。

児童一人ひとりの「もっと知りたい。もっとできるようになりたい。」という思いを大切に、互いに学び合う授業の進め方について授業研究を行ってまいります。各ご家庭でも時折、学校の授業についてお子さんとお話していただけると幸いです。



1年生 本クラスがスタートしました

1年生担任

5月7日（水）に本クラスがスタートして約1か月が経ちました。本クラススタートにドキドキワクワクしていた児童も、すっかり新しい学級に慣れ、落ち着いて生活をしています。休み時間に友達と校庭に出て走ったり、固定遊具で遊んだりすることを楽しんでいる姿は微笑ましいです。

運動会に向けて練習を頑張っています。かけっこは、スタートをしっかり決めること、しっかり腕を振って走ること、まっすぐゴールを駆け抜けることを意識して練習しています。

表現では、体を大きく使って、いろいろな海の生き物になりきっています。練習が進むにつれて「エビジャンプが楽しい！」「わかめが上手に揺れているように見えるようになってきた！」など、自分のお気に入りの振り付けを見つけて、より一層練習に意欲的に取り組みました。曲の途中には、自分で考えた決めポーズが散りばめられているところも見どころです。

子どもたちにとって初めての運動会。一生懸命頑張りますので、応援よろしくをお願いします。



2年生 はたらく消防写生会

2年生担任

4月25日（金）に、佛所護念会の高輪教会の駐車場で、消防写生会を行いました。本物の消防車を目の前にして、子どもたちは目を輝かせていました。細かいところもよく見て、丁寧に絵を描くことができました。

最後に、消防士の方々に質問する時間があり、「どうして消防士になったのですか。」や「火事の現場で1番大変な時はどんな時でしたか。」などとたくさん聞くことができました。



あじさい学級 紹介

あじさい学級担任

あじさい学級が開級して5年目になりました。教室が高松中学校内にあるため高輪台小学校からは離れてしまいましたが、4階の教室からは高松の森が一望でき、樹齢を重ねた大木や様々な草花、学級園で育てている野菜や果物からも四季折々の変化を楽しむことができます。このように自然に恵まれた環境の下、自立や集団活動、社会生活への参加に向けて、一人ひとりのもてる力や特性を伸ばし成長・発達していけるよう、学習に取り組んでいます。

港区の特別支援学級が一緒に行う活動として、5月に合同遠足、6月に合同移動教室、10月には合同運動会があり、区内の特別支援学級6校と交流及び共同学習を行っています。合同行事を重ねるたびに新しい友達が増え、一緒に遊んだり学んだりすることを通じて、交流が深まるようにサポートをしていきます。



